

新設科目〈多様な学びと子ども支援〉

- フリースクール
- シュタイナー教育
- サドベリー教育
- フレネ教育
- インターナショナルスクール
- ブラジル学校
- ホームエデュケーション
- 世界のオルタナティブスクール

授業	多様な学びと子ども支援
目標	「子どもの最善の利益」を考えながら、子どもの多様なニーズに応じた「学び」の現状を知り、従来の学校教育を含めた子どもの学びとその支援の在り方を省察することをねらいとする。
内容	学校教育法で義務教育就学先と認定されているのは小学校および特別支援学校小学部のみであるが、実際には少なからず、フリースクール等の多様な学びの場が子どもの多様なニーズに応じた支援を展開している。本科目ではフリースクールをはじめとする「多様な学び」の特色や意義について、第一線の実践家や当事者に学ぶ機会とする。
1	オリエンテーション(授業の目的・内容・授業担当者の歩み等)
2	不登校なう(不登校の映像資料・当事者の語りに学ぶ不登校の実際等)
3	不登校をどう考えるか(不登校の歴史と現状、当事者の視点に立つことの大切さ等)
4	不登校支援とは(不登校の子ども、保護者との関わり方等)
5	フリースクールの誕生と発展(東京シューレ成立の経緯とその後)
6	フリースクールの学びと活動(内容の実際、学校の学びとの違い等)
7	フリースクールと進路(進路づくりの実際、進学例やその他の進路例等)
8	オルタナティブ教育その2～「シュタイナー教育での学び」
9	オルタナティブ教育その3～「サドベリー教育での学び」
10	オルタナティブ教育その4～「外国人学校」
11	オルタナティブ教育その5～「ホームエデュケーション」
12	海外のオルタナティブ教育について
13	「多様な学び保障法」について(理念と法案作り・取り組みの経緯・国の動向等)
14	「多様な学びと子ども支援」をめぐるグループ討議
15	グループ討議結果の発表とまとめ(多様な学び、多様な成長と子どもの権利)